

西岡見聞録

6月の西岡公園見どころは!?

初夏を迎える西岡公園では、動植物がいよいよ活気づきます。散策路周辺ではちょっと不思議な姿をした植物を目にすることでしょう。湿った林床の落ち葉の間隙を探してみると、葉緑素を持たない腐生植物の「ギンリョウソウ」が透明感のあるなんとも神秘的な出で立ちをしています。散策路では他にもイチヤクソウの仲間が顔を出し始めます。西岡公園にはイチヤクソウという名を含む花が4種ありますので、見比べてみるのも楽しみ方の1つです。この時期にはトンボも飛び始め、橙色の翅を持つオスのニホンカワトンボの美しい姿が木道付近でよく見られます。交尾の際にはハート型になるのでその瞬間も一見の価値ありです！ぜひ皆さまのご来園お待ちしております。

【西岡公園で6月に見られる野鳥たち】

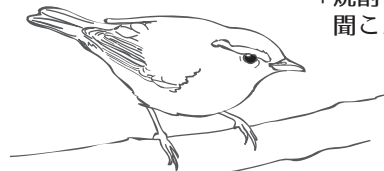
(日本野鳥の会 2018.6.3 札幌支部 HP より)

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| ・マガモ | ・アカゲラ | ・センダイムシクイ |
| ・カイツリ | ・ハシボソガラス | ・コサメビタキ |
| ・キジバト | ・ハシストガラス | ・キビタキ |
| ・ツツドリ | ・ハシストガラ | ・オオルリ |
| ・ハリオアマツバメ | ・シジュウカラ | ・キセキレイ |
| ・トビ | ・ヒヨドリ | ・カワラヒワ |
| ・カワセミ | ・ウグイス | ・アオジ |
| ・コゲラ | ・ヤブサメ | |
| ・オオアカゲラ | ・オオムシクイ | |

【センダイムシクイ】

スズメより一回り小さく
なかなかその姿を見せてはくれませんが
鳴き声はよく聞いているはず。

「チヨチヨビー」と鳴く声は
「鶴千代君ー！」(ツルチヨギミー)や
「焼酎一杯グイー」と
聞こえるそうです。

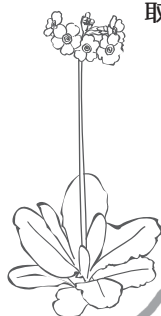


【見守ってください】

クリンソウ[九輪草]

園内の湿原に以前は自生していましたが、
H21年に姿を消しました。

クリンソウを復元し、保全する
取り組みを行っています。



自由広場

見晴台

水源池

ケレケレケレの鳴き声は
水鳥のカイツリです

取水塔

パーゴラ
広場

花木
広場

管理
事務所

【ギンリョウソウ】

葉緑体を持たない腐生植物

6月始めに開花し、
6月終わりには実をつけます。

実は球形で、中には果肉と多数の
微小な種が詰まっています。



←馬の顔のように見える花
と
上向きにつく実↓



木道

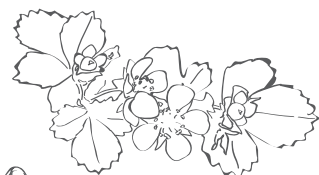
ラッパ型の
黄色い花
ミソホオズキが
見られます

【ヒメヘビイチゴ】

[姫蛇苺]バラ科

木道の下で、茎がつる状になって
地面を這い群生する。

花の径は1cmも無い
小さな花ですが、鮮やかな黄色が
可憐で目立ちます。



【イチヤクソウの仲間】
ジンヨウイチヤクソウ
イチヤクソウ・コイチヤクソウ
ヒトツバイヤクソウ